

「第9回空襲・戦災・戦争遺跡を考える 九州・山口地区交流会宇佐集会」式次第（案）

空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会

1 日時 2021年11月26日(土) 12:30～19:30
※開場は12:00

2 場所 宇佐公民館「大会議室」定員75名
大分県宇佐市南宇佐2150番地
TEL0978-37-1121

3 開催趣旨

戦時中の日本本土の防衛や空襲、さらに空襲による被害を考えると、九州・山口地区には、B29部隊による中小都市爆撃や沖縄作戦支援、極東航空軍による九州上陸に向けての空襲、米機動部隊による艦載機空襲など、共通した数多くの話題があります。

日頃は各地域で地道に調査・研究を続けている人たちが一堂に会して、これらの共通した問題を話しあうことは、戦争体験の継承や米軍資料の検討、戦争遺跡の保存が課題になっている昨今、大変有意義なことではないでしょうか。これまでに11月末、以下の交流会を開催してきました。

- 第1回：2014年・柳川市 ○第2回：2015年・久留米市 ○第3回：2016年・玉名市
- 第4回：2017年・出水市 ○第5回：2018年・筑紫野市 ○第6回：2019年・宮崎市
- 第7回：2020年・北九州市 ○第8回：2021年・大村市

4 主催 空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会

5 後援 宇佐市教育委員会

6 参加費 1,000円（会場使用料・資料代・集会運営費）
資料不要は300円。見学会別途実費

7 交流会日程等

(1) 受付開始 12:00から

(2) 会則等設定経緯、会則紹介 事務局 高谷和生 12:30

(3) 開会 12:40

- 主催開会挨拶 池田 拓
- 地元歓迎挨拶 宇佐市平和ミュージアム建設準備室長 ○○○○様

(4) 第1・2部 [九州・山口地区からの研究・事例発表] 12:50～17:00
司会前半：前蘭さん・八巻さん 司会後半：城野さん・川内野さん

①安田晃子（宇佐市平和ミュージアム建設準備室） 12:50～13:10
「宇佐市平和ミュージアム（仮称）」設立に向けて

②弘中 正芳（宇佐市社会教育課） 13:10～13:30
宇佐市小部遺跡周辺の掩体壕について

③新名 悠由（豊の国宇佐市塾） 13:30～13:50
佐賀関海軍埋葬地の成立

④織田 祐輔（豊の国宇佐市塾） 13:50～14:10
日米の一次資料に見る大分県内の空襲



第8回大村集会见学会の様子



会場位置図 宇佐公民館

休息・図書販売① [15分間]

- ⑤工藤 洋三 (空襲・戦災を記録する会全国連絡会議) 14:25~14:45
中国大陸からの写真偵察
- ⑥深尾 裕之 (大分県・個人) 14:45~15:05
福岡における米軍搭乗員処刑と、恩讐を超えた米国遺族との慰霊 2
- ⑦高谷 和生 (くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク) 15:05~15:25
米国第2海兵師団撮影の熊本関係写真

休息・図書販売② [15分間]

- ⑧田中 まきこ (長崎県・個人) 15:40~16:00
生月島北之平地下壕と詳細不明遺構について
- ⑨かごしまの戦跡を探る会 16:00~16:20
第一二四震洋隊 片浦基地の調査
- ⑩竹之内 昭吉 (鹿児島県・個人) 16:20~16:40
佐多岬の陸軍電波警戒機施設
- ⑪相戸 力 (福岡市・個人) 16:40~17:00
山家地下壕建設の再検討 II

(5) 閉 会

17:00~17:10

- 主催閉会挨拶・次年度開催地紹介 八巻 聡
- 事務連絡 (情報交換会、見学会案内 等)
- 夕食会 (情報交換会) 会場「○○」紹介

※一般参加、ご遠方からの参加等の方々は終了します。

[軽食事・休息] ※各自でご対応下さい。

17:10~18:00

8 第3部 テーマ別討議「空襲及び戦争遺跡の検証」 18:00~19:30
司会：池田さん

9 現地見学会 27日(日) 自由参加 ※参加費は別途 予価1,500円
 ※マイクロバス利用。見学順序変更の場合もあり。詳細は当日お知らせします。
 ①宇佐市役所駐車場発：9時 →②宇佐市平和資料館
 →③城井1号掩体壕 →④爆弾池
 →⑤宇佐空の郷着・周辺の戦争遺構見学 →⑥宇佐市役所駐車場着 解散：12時頃



27日見学先予定
 左：宇佐市指定史跡「城井一
 号掩体壕」
 右：整備完了後の「落下傘整備所」

□連絡先 九州・山口地区交流会実行委員会世話人事務局 高谷和生
 ○メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp
 ○自宅住所 865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
 ○高谷個人携帯 090-1513-5528